ナノ・マイクロエ学を基礎とした組織再生工学 医工連携研究領域の創成(医工連携)

日時: 平成27年3月4日(水), 9:20-16:30 場所: 首都大学東京南大沢キャンパス国際交流会館大会議室

【研究の趣旨】

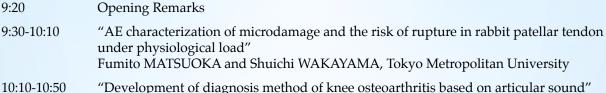
ナノ・マイクロ工学技術等を基礎として、ナノバイオメカニクスに 関する検討を行い、整形外科・リハビリテーション領域への医学 応用等を行う。再生医工学の最先端医学研究領域を工学的側面か ら支え, 向上させるための医工連携研究領域を創成する.

【研究代表者】

9:20

藤江裕道、首都大学東京システムデザイン学部





Kazunori HASE, Tokyo Metropolitan University

10:50:11:00 Break

11:00-11:40 "Development of robotic systems for joint biomechanics studies" Hiromichi FUJIE, Tokyo Metropolitan University

11:40-12:20 "Improving diagnosis and treatment of ligament and tendon injuries at knee and shoulder" Richard E DEBSKI, Department of Orthopaedic Surgery, University of Pittsburgh

2. 研究成果報告会

13:30 研究概要

13:40-14:40 間葉系幹細胞による組織修復

"ナノ構造表面上での幹細胞培養と自己生成組織(scSAT)の生成"

"scSATによる軟骨・腱・椎間板の修復"

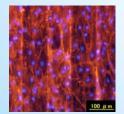
14:40-14:50 **Break**

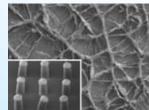
14:50-15:50 関節力学試験ロボットシステムの開発と応用

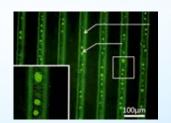
> "位置姿勢分離機構型ロボットシステムの開発" "足関節診断・膝関節靱帯再建術評価への応用"

15:50-16:10 医工連携の現状と発展

16:10-16:30 全体質疑応答・まとめ







問い合わせ 首都大学東京システム デザイン学部 藤江 裕道 042-585-8628, fujie@tmu.ac.jp